

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		りのきっずセカンド		公表日		6年 12月 18日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		設置基準に基づき、十分なスペースを確保しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		人員配置基準に加え、加算要件を満たす人員配置を行っています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	学習室、運動室、パーティー等空間を分け、配慮を行っています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		毎日の清掃、消毒を行っています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		パーティーや学習室等、必要に応じて使える環境を整えています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8		毎日のミーティング等で、PDCAサイクルを取り入れています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		保護者向け評価表により、ミーティング等を行い、業務改善につなげています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		毎日のミーティングに加え、個別で意見を聞き、業務改善につなげています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		9	現在は保護者の方の評価と社内評価のみです。	今後必要に応じて外部評価の実施を検討します。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		計画を立てて内外部の研修を実施しています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		5領域に沿って支援プログラムを作成、公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成しているか。	8		面談や連絡帳でのやりとり、お父さまの日々の様子からニーズをくみ取り、個別支援計画書を作成しています。		
	13	児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		面談を行う前後や、日々の生活の様子を職員でミーティングし、検討しています。		
	14	児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		個別支援計画書作成後には、どのような計画支援していくかを共有し、支援方法も共有しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8		必要に応じて、発達検査の結果をお持ちいただき、参考にさせていただいています。		
	16	児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)には、児童発達支援(放課後等デイサービス)ガイドラインの「児童発達支援(放課後等デイサービス)の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		5領域に沿って、スモールステップを心がけ、具体的な支援内容を設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		年間でプログラム内容を決定したうえで、複数の職員で細かい内容を決定しています。長期休暇等は、平日に出来ない活動を取り入れ、工夫をしています。	平日も、活動内容が増やしていけるよう、職員でアイデアを出し合い、プログラムを増やしていけるよう努めます。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8				

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	8		個別、集団活動を組み合わせ、個別支援計画書の作成をし、支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		支援開始前に職員間でミーティングを行い、内容、役割分担をし、チームで連携し支援をおこなっています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		毎日ミーティングを行い、意見交換をし、共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		ミーティングの時の記録や個別での記録等を徹底し、次の支援へとつなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		6か月に1度、計画書の見直しを行うために会議を行い、内容の変更をしています。	
	24	【放デイのみ】 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8		ガイドラインになるべく沿った視点で活動プログラムを立てています。	
	25	【放デイのみ】 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		個々に合わせた、自己決定力を育てるための支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		適任者を選んで出席しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	2	医療、他事業所、学校と連携をとり支援を行っています。	地域の学校や、学童との連携がまだまだ少ない。積極的に働きかけよう努めます。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	6	保護者の方から、情報を共有させていただいています。	直接助言を受ける機会をもうける事ができるよう、努めます。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		8	接する機会をもうける事ができていません。	今後、行政機関、他事業所等と連携を図り、交流する機会をもうけていけるよう努めます。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	1	面談以外でも、連絡帳、電話等で状況、課題を伝えあい、共通理解を心がけています。	
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4	面談時に、事業所からアドバイス等を行っています。	外部の講師を招いて等の保護者向けの研修を、開催することができる機会を作っていくよう努めます。
	32	【児発事業所・児発センターのみ】 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
	33	【児発事業所・児発センターのみ】 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
	34	【児発センターのみ】 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	35	【児発センターのみ】 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	36	【児発センターのみ】 (自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
		37	【放デイのみ】 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		基本的には保護者を通して情報共有させていただいていますが、学校により直接情報共有させていただく所もあります。
	38	【放デイのみ】 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	7	相談員からの基本情報のみの、情報共有が主になっています。	直接情報共有することが出来るよう、努めます。
	39	【放デイのみ】 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	7	必要に応じて情報共有等することができます。	

	40	<u>【放デイのみ】</u> （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	4		協議会へ出席した後に、ミーティングを設け職員との情報共有に努めます。
保 護 者 へ の 説 明 等	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		契約時に説明をさせていただいています。また、不明な点があれば随時、職員が説明をしています。	
	42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		面談時にしっかりと聞き取りを行い、お子さま、ご家族の意向をしっかりと聞く体制を整えています。	
	43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8		支援内容を説明し、同意を得ています。	
	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		定期的な面談時に、相談を受け、助言をおこなっています。	
	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		8	現在、保護者会を設けていません。	今後必要に応じて、保護者会の開催を検討していきます。
	46	こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		相談や申し入れがあった場合は、迅速かつ適切に対応するよう努めています。	
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		毎月、お便りで発信しています。	
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		鍵付きの棚で保管しています。	
	49	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		個々に合わせた配慮を行っています。	
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		8	現在、行っていません。	他事業所等の情報収集等をし、事業所において何が出来るかを検討し、開かれた事業運営を行えるよう努めます。
非 常 時 等 の 対 応	51	<u>【放デイのみ】</u> 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		行っています。	
	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		研修を設け職員に周知すると共に、ご家族にも理解しやすく説明をし、簡潔にまとめたお便りを配布しています。	
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		BCPに沿った研修を行い、定期的に避難訓練等を行っています。	
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		職員間で情報共有しています。	
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		現在、医師の指示に基づくお子さまはいません	
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		定期的に行っています。	
	57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		お便り等で、ご家族の方へも発信しています。	
	58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		危険な事例があった場合には、ヒヤリハットに記載し、ミーティングで事実確認、共有、や対策を協議しています。	
59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		内外研修を、定期的に行っています。		
60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		8	現在、身体拘束に同意してを得ているお子さまはいません。		